

様式第 1 号(第 6 条関係)

西予市発第 196 号
令和 3 年 8 月 25 日

総務部総務課長 様

市民課長 谷口 佳代

会 議 要 録

名 称	令和 3 年度第 1 回西予市国民健康保険運営協議会	
事 務 局	西予市生活福祉部 市民課 国保年金係	
	電 話 0894-62-6405	
	F A X 0894-62-0343	
開 催 日 時	令和 3 年 8 月 12 日(木) 14:55~15:55	
開 催 場 所	西予市教育保健センター 4 階 大ホール	
出席者	委 員	被保険者代表 平田與輝、大野和美、徳居勝子、平野松市 療養担当者代表 織田英昭、上甲英生 公益代表 中村敬治、竹崎幸仁、河野敏雅 被用者保険等保険者代表 段利明
	その他	
	事務局	生活福祉部長、市民課長、税務課長外担当職員
議事内容(要旨)	1. 令和 2 年度西予市国民健康保険特別会計決算について (事務局概要説明) 異議なし、挙手全員で承認 2. 令和 3 年度西予市国民健康保険特別会計 9 月補正予算 (案)について (事務局概要説明) 異議なし、挙手全員で承認 3. 特定健康診査・特定保健指導の実施状況等について	

議事内容(要旨)

(事務局概要説明)

《質疑応答》

委員 : 目標受診率の60%と、西予市の実績(令和2年度:25.9%)に乖離があるように思うが、原因はどのようなことが考えられるか。

事務局 : 目標受診率の60%は、国の「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づいている。平成20年度からは医療機関受診中の方も健診を受けなければならないとされ、対象者が40歳以上の被保険者全員となり、母数が増えたことから受診率が低下した。受診勧奨は行っているが、「健康である」、「健診に興味がない」といった理由で受診されない方があり、受診に繋がっていないことなどが考えられる。

委員 : 受診率について、県内20市町で西予市の順位を教えてください。

事務局 : 令和元年度は20市町中9番目であった。

4. その他報告について

事務局からの報告事項なし

《質疑応答》

委員 : 診療所におけるジェネリック医薬品の使用率はどれほどか。

事務局 : 土居診療所では医師がジェネリック医薬品を増やしており、7割弱ほどである。三瓶(二及・周木診療所)では、ほとんど使用していない。

委員 : 令和2年度の事業勘定が黒字決算となっているが、これによって補助金等が減額されることはないか。

事務局 : 黒字決算であることによって補助金が減額されることはない。普通交付金については、支払った保険給付費に応じて交付される仕組みとなっている。

以上